

## 2023年度(令和5年度)広島大学マスターズ事業活動報告

### 1. 総会の開催

2023.6.2 第18回総会を開催した

### 2. 広大マスターズ主催事業

#### (1) 講演会等

- ・2023.7.23 第18回HM講演会『ChatGPTなど生成人工知能との付き合い方』講師：相原玲二(広島大学特命教授)、広大マスターズ友の会と共催
- ・2024.1.28 広大マスターズ主催市民フォーラム：学園都市・東広島の近未来を語ろう(第6回)シンポジウム：子供を健やかに育むことのできる東広島市に(市民文化センターアザレアホール)

#### (2) 例会

- ・2023.11.20 第28回例会「マイクロンメモリジャパン広島工場見学会」
- ・2024.3.3 第12回広大マスターズ・ウオーキング大会(第29回例会)「新春お花見(梅花の薫)・健康ウォーク」

### 3. 幹事会の開催

7回の幹事会を開催した(5/15, 7/21, 9/11, 11/20, 1/22, 2/9, 3/18)

### 4. 「広島大学マスターズ通信」の発行

第45号(2023.8.31)、第46号(2024.3.31)を発行した。

### 5. ネット利用による広報活動

会員向け(担当：相田美砂子)と一般向け(瓦版)(担当：太田安英)の2種類のホームページの更新をはじめ、東広島市の市民活動情報サイト、Twitter、Facebook、Instagramによる広報を行った。

### 6. 市民講座の開催

- (1)「東広島を楽しくスケッチしよう(豊栄町編)」(講師：難波平人)  
・同作品展：東広島市立美術館 2023.6.20-25
- (2)「自然環境中で分解可能なバイオプラスチックの開発」(講師：白浜博幸)
- (3)「小学生のための実践的な将棋講座」(講師：早瀬光司)
- (4)「生体内医用材料(バイオマテリアル)開発に界面化学の利活用」(講師：白浜博幸)
- (5)「市民に身近な法律問題」(講師：鳥谷部茂)

### 7. 出前講座へのプログラム提供

東広島市生涯学習まちづくり出前講座に以下の5メニューを提供した。

「日本庭園の文化」(沖村雄二)、「食べ物と健康」(室岡勝義)、「新型コロナウイルスと食生活」(加藤範久)、「若年者と高齢者の法律問題」(鳥谷部茂)、「自然環境中で分解可能なバイオプラスチックの開発」(白浜博幸)

### 8. 出前講座の実施

- ・「新型コロナウイルスと食生活」(加藤範久) くらら約40名、八本松飯田上組約30名、福富町下竹仁約30名
- ・「食べ物と健康：健康寿命を延ばす食べ物」(室岡 義勝) 八本松町原20名(プラスZoom参加者)

### 9. 広島大学教養教育「平和科目」の担当

2023年度は、「平和と人間A」および「平和と人間B」(いずれも第2タームに開講)の2科目4単位を提供し、会員17名が延べ30回の講義を担当した。

- ・「平和と人間Aー環境と生物の未来へー」  
(講義担当) 山尾正博, 加藤範久, 松田正典, 安藤忠男, 安藤忠男, 青木孝夫, 岩田賢司, 岡本祐子, 平田敏文, 相田美砂子, 鈴木寛一, 山尾正博, 上 真一, 松田治男, 池田秀雄
- ・「平和と人間Bー人間と文化の未来へー」  
(講義担当) 池田秀雄, 青木孝夫, 山尾正博, 相田美砂子, 平田敏文, 松田正典, 難波平人, 岩田賢司, 松田治男, 原野 昇, 上 真一, 渡部和彦, 川崎信文, 加藤範久, 池田秀雄

## 10. 広島大学の短期研修講座の担当

中国、台湾および非漢字圏諸国からの留学生を対象に、「日本文化論」講義回数 12 回（夏期 6 回、冬期 6 回）を担当した。

- ・「日本の絵画―鳥獣戯画の世界―」（金田 晋、講義回数は中国・台湾・非漢字圏の 3 コースで各コース 1 回ずつ計 6 回）
- ・「日本の伝統スポーツと礼―武術から武道へ―」（渡部和彦、講義回数は中国・台湾・非漢字圏の 3 コースで各コース 1 回ずつ 計 6 回）

## 11. ちゅーピーカルチャーセンターへの協力

レギュラー講座：「水彩・油絵講座」（難波平人）、「世界の近代美術を楽しく学ぶ」（金田 晋）

## 12. 広島リカレント学院への協力

専門講座：英会話（三浦省五）、健康ウオーク（渡部和彦）

教養講座：室岡 義勝（科学を信じない人々～ワクチンは効かない・地球温暖化はまやかし・組換え食品は危ない・神の手～）、安藤忠男（SDGs 各論 貧困・飢餓・病気からの解放～SDGs 貧困 飢餓 病気～）、金田 晋（絵を読む～ピカソ「アヴィニョンの娘たち」をめぐる～キュビズム 20 世紀の夜明け）難波 平人（世界の集落を追って）、青木 孝夫（日本的美意識の表裏～裏面の美意識を焦点として～）、保坂 幸男（穀物の話～収穫前・収穫後～）、谷本 能文（わたしの国際交流体験～異文化とのふれあい～）、沖村 雄二（西条の銘酒用地下水～県央の特異な地形・幻の湖～）、鳥谷部 茂（悪質不動産取引等と意思形成過程への法的支援～原野商法・地面師詐欺～）、山尾政 博（私たちの、食料の安全保障～市民が考える安全保障、海外依存～）、白浜 博幸（自分史で綴る広島大学の変遷と展望～新制広島大学の設立、将来の在り方～）、早瀬 光司（哲学するって、どういうこと(3)～茶席の掛け軸を読み解く～）、菅川健二（広島県の将来ビジョン～ひろしま未来チャレンジ、産業・観光～）、池田秀雄（国際協力と最近の世界情勢～国際協力 経済開発 国際競争～）、加藤 範久（日本の発酵食品と健康）、川崎 信文（政治主導とは何か？～「政治と行政」関係の歴史・現状・課題～）、相田 美砂子（男女共同参画に関する日本の諸法律）、原野 昇（本と紙の歴史～羊皮紙と写本～）、牟田 泰三（心とはなんだろう）

※ 各事業の詳細・報告書等は、広大マスターズ ホームページ (<https://masters.hiroshima-u.ac.jp>) に掲載してあります。